

報道関係各位

2023年10月12日

株式会社MotionGallery

～ Podcast開局3年を迎え、新番組をスタート～

**「ボックス席の深夜2時～長井短とxiangyuのラフに深まるクリエイションの時間」**

親密な空間で生まれるおしゃべりから、新たな視座でのクリエイティブとわたしたちの補助線を引いていく

国内最大級のクラウドファンディング・プラットフォームを運営する株式会社MotionGallery(本社:東京都中央区代表取締役:大高健志)は、MotionGallery発のレーベル「MOTION GALLERY Podcast」のラインナップ拡充として、ゲストを招いた対談番組「MOTION GALLERY CROSSING (モーションギャラリークロッシング)」に加え、2番組目となる「ボックス席の深夜2時～長井短とxiangyu (シャンユ) のラフに深まるクリエイションの時間」をスタートいたします。新番組では、より親密な空間から生まれる身近なクリエイティブな時間をお届けし、新たな視座でのクリエイティブとわたしたちの補助線を引いていきます。

「ボックス席の深夜2時」番組ページ：<https://propo.fm/shinya2ji>

また、リスナーのみなさんと一緒に番組をつくりあげていきたいという思いから、限定コンテンツや、番組クルー・会員とのコミュニケーション等をお楽しみいただける月額会員制のリスナーコミュニティ、「もしも文化センター」もあわせてリニューアルいたします。<https://basic.motion-gallery.net/community/moshibun/>

Podcastのパーソナリティには、引き続き、コラム・小説など執筆活動にも注目が集まる”演劇モデル”の長井短と、音楽・役者・執筆・川のゴミから作る衣裳展”RIVERSIDE STORY“といったプロジェクト等、多岐にわたり創作活動を行う、アーティストのxiangyuを新たに迎えます。深夜2時の神保町ブックセンター ボックス席を舞台に、パーソナリティー、リスナー、番組クルー発の身の回りの気づきや疑問についてのトークを展開。数々のプロジェクトを生み出すクラウドファンディングプラットフォームならではの視点で、社会をクリエイティブにするアイデアの種が生まれるような15分番組を週に2回、深夜2時に配信し、リスナーの皆さまのゆったりとした深夜時間を彩ります。

**新番組のコンセプト**

演劇モデルの長井短と、アーティストのxiangyuの2人が、創作活動のひらめきを求めて夜な夜な集まり作業しているのは、神保町ブックセンター。深夜2時のボックス席。さまざまな境界が溶け合う特別な空間の作業片手のおしゃべりからは、思いもよらぬ名アイデアや迷アイデアが湧き出るかも...？

誰かの小さな気づきが、社会をクリエイティブにするエネルギーにつながるクラウドファンディングのように、生活の中に潜む小さなギモンや好奇心を引き寄せて、自由自在におしゃべりしてたら、クリエイティブなアイデアが生まれる、かもしれないPodcast番組です。

身の回りの疑問や気づき、アイデアから、作品や拠点をつくったり、ものづくりをしたり...。そんな、アイデアを社会に実装させるために必要な応援を集める仕組みがクラウドファンディング=社会をクリエイティブにするものであるように、深夜の何気ないおしゃべりから、社会をクリエイティブにするアイデアが生まれるかも...！

**神保町ブックセンターについて**

神保町ブックセンターは、MOTION GALLERY が参画・プロデュースするクリエイティブ・ファーム「Incline」が共同運営に携わっている、書店・喫茶店・ワーキングスペースの複合施設です。岩波書店の本が揃う「書店」、本を読みながらくつろげる「喫茶店」、様々なイベントをきっかけに新しい知識や仲間に出会える「ワーキングスペース」。新しい知識との出会い、新しい仲間との出会いを促し、これからの時代を生き抜くための気づき・個人の成長のきっかけを提供することを目指します。



## 新番組立ち上げの経緯

MOTION GALLERYは、経済的なモノサシだけでは測れない価値を生み出すソーシャルグッドやクリエイティブな活動にお金が届きづらい状況を変えるべく、2011年に立ち上がりました。しかし残念ながら今もなお、経済的な指標が優先される状況が続いています。そこで、オルタナティブな視点から社会にメッセージを発信したい」と考え、アートやカルチャーにまつわる話題を、ゲストとともに掘り下げていくPodcast番組「MOTION GALLERY CROSSING」を2020年4月にスタート。日々、クリエイティブなプロジェクトのクラウドファンディングをサポートする中で出会う起案者の皆さまから制作活動に立ちふさがる様々な困難や、それを突き破るアイデア等のお話を伺うたび、そのお話を社会にもっと共有していくことで、クリエイティブな活動の魅力や意義を発信していきたい、という思いが起点でした。

番組の第一回目は、コロナ禍の第一回緊急事態宣言と重なったタイミングとなり、当時MOTION GALLERYとして取り組み、3億円以上を集めた「ミニシアター・エイド基金 (<https://motion-gallery.net/projects/minitheateraid>)」について、濱口竜介監督・深田晃司監督にお越し頂き、お話を伺いました。そこから156エピソードを配信するまで、多くの方に聞いていただき、開局から約3年を迎えました。さらに、取り組んでいるビジョンや起案者の皆さまの魅力を発信するため、レーベル「MOTION GALLERY Podcast」として、番組のラインナップを拡充してまいります。

## パーソナリティーよりコメント

### 長井 短（ながい みじか）

「シャンちゃんがどこに住んでるかとか、何部だったとか、そういうの全然知らない。知りたいなって思うけど、お喋りしてるうちにそんな気持ち忘れちゃって、バイバイした後に思い出す。友達ってこんなことばっかだ。こういうのって久々で、ずっと「またね」って言えるといいなと既に思う。うちのボックス席、ちゃんと毎週空けといてね。」

【プロフィール】1993年9月27日生まれ。東京都出身。演劇活動と並行してモデルとしても活動する”演劇モデル”。近年の出演作品として、ドラマ「単身花日」「最高の教師 1年後、私は生徒に口された」「ケイジとケンジ、時々ハンジ。」「星降る夜に」、舞台に、玉田企画「영 (ヨン)」「室温～夜の音楽～」「照くん、カミってる!」KERA CROSS「グッドバイ」、映画「劇場版 ねこ物件」「妖怪シェアハウス -白馬の王子様 じゃなかったん怪-」「地獄の花園」「唐人街探偵 東京MISSION」などがある。執筆業としてはAM、yomyom、幻冬舎plus、BRUTUS、QJWebにてコラムを連載中。



### xiangyu (シャンユー)

「短ちゃんと会うのは実は4年ぶり？とかだし、ちゃんと喋るのも今回が初だったのにもうずっと前からの友達みたいな感じがした。好きな物が一緒というよりは苦手な物が一緒で、どっちも腰が重たすぎて、すぐに全てをバックレたがる者同士。このPodcastだけはバックレずにいたいけど、もしも急にアシスタントの田中さんオンリー回があったらお察し下さい。」

【プロフィール】2018年9月からライブ活動開始。日本の女性ソロアーティスト。読み方はシャンユー。名前は本名が由来となっている。Gqom(ゴム)をベースにした楽曲でミステリアスなミュージックビデオも公開中。2019年、5月22日に初のEP『はじめての○○図鑑』をリリース。23年5月3日にはgimgigamをサウンドプロデュースに迎え新曲「入れ歯」をリリースまた、音楽のみならずxiangyuとファッションブランドPERMINUTEのデザイナー半澤慶樹で主宰する川のごみから衣装を創作するプロジェクト“RIVERSIDE STORY”を立ち上げ、渋谷川編と題し2022年9月に初の個展を恵比寿KATAにて開催。2022年7月に上映の映画『ほとぼりメルトサウンズ』では、xiangyu自身が主演・主題歌を担当した。また、同年11月には初の書籍「ときどき寿」を小学館から発売している。



## Podcast番組概要

番組名：「ボックス席の深夜2時～長井短とxiangyuのラフに深まるクリエイションの時間」

内容：パーソナリティ、リスナー、番組クルー発の気になるトピックについてのおしゃべりをベースに、MOTION GALLERYにて実施中のプロジェクトも紹介しながら、アイデアを社会に実装した事例/実装するためのヒントを模索していきます。

パーソナリティ：長井短、xiangyu

対象：20-30代女性を中心にクリエイティブなものへの興味関心のある方

配信：Podcastにより、毎週火曜日・木曜日の深夜2時に、15分のエピソードを配信

開始日：2023年10月12日（木）※番組開始を記念して、初回は2つのエピソードを同時公開しています！

Ep01：パーソナリティ4年ぶりの再会／ここは神保町ブックセンター／バイトバックれて...

Ep02：それぞれの創作環境／深夜のファミレス行く？／プロジェクト紹介～宇野港編集室 ([https://motion-gallery.net/projects/editlocal\\_room](https://motion-gallery.net/projects/editlocal_room))

>今後の配信エピソード

Ep03（10/17配信）：移住と起業／得意なことを生業にしていくなれば／セカンドライフとしてのガンマン

Ep04（10/19配信）：どんな子どもだった？／ミニシアターとDCP更新／プロジェクト紹介～シネマ尾道 (<https://motion-gallery.net/projects/cinema-onomichi1018>)、シアターキノ (<https://motion-gallery.net/projects/theaterkino>)。

番組ページ：<https://propo.fm/shinya2ji>

Spotify：<https://open.spotify.com/show/1ukRUjSWjLBJmiHHfZC5XR>

## リスナーコミュニティ「もしもし文化センター」について

もしもし文化センターは、MOTION GALLERYがプロデュースするPodcastレーベル「MOTION GALLERY Podcast」が製作するPodcast番組たちを、より一層楽しんでいただくための月額会員制のリスナーコミュニティです。ここでは、「もしもしーず」と呼ばれる会員さま向け限定のコンテンツや、限定SNSでの番組クルーや会員とのコミュニケーション、番組づくりの裏側もお楽しみいただけます。

もしもし文化センター：<https://basic.motion-gallery.net/community/moshibun/>

### ▼できること

Podcast番組を一足お先に聴けたり、もっと楽しむための限定コンテンツを聴いたり、番組の感想や気になること、興味関心を語り合ったりすることができます。ここでの発信が、番組のトピックになるかも！？お互いに影響し合いながら、一緒に好きなものを楽しんだり遊んだりする場所を目指します。

### ▼コース（いただいた資金は番組制作費にあてさせていただきます）

Aコース...550円（税込）／月

Bコース...1100円（税込）／月

【入会時】番組ミニステッカー

Aコースの内容に加えて、

【入会時】もしもしーず限定の会員証

【不定期】公開収録への参加

【入会時】もしもしーず限定SNSへの参加

【配信ごと】いち早く聞くことができるアーリーアクセス権

【隔週】もしもしーず限定で配信されるボーナスエピソード

MOTION GALLERYは、みんなの共感をパワーに、社会に新しい体験・価値観をもたらす創造的なプロジェクトを実現するクラウドファンディング・プラットフォームです。 <https://motion-gallery.net/> ▼Podcast <https://propo.fm/motiongallerycrossing>



一般のお問合せ：[contact@motion-gallery.net](mailto:contact@motion-gallery.net)

報道関係者の問合せ：株式会社MotionGallery PR 村上 Tel：090-5074-2320 Email：[harukamurakami@mgly.jp](mailto:harukamurakami@mgly.jp)